

平成18年度

# 決算報告書

第3期事業年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

国立大学法人三重大学

## 平成18年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,084	12,417	333	(注1)
施設整備費補助金	841	878	37	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	29	104	75	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	58	58	0	
自己収入	16,973	17,742	769	
授業料、入学料及び検定料収入	4,364	4,350	14	(注4)
附属病院収入	12,513	13,197	684	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	96	195	99	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,504	2,007	503	(注7)
長期借入金	553	552	1	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
目的積立金取崩	143	151	8	
計	32,185	33,909	1,724	
支出				
業務費	23,114	23,065	49	
教育研究経費	10,239	9,488	751	(注8)
診療経費	12,875	13,577	702	(注9)
一般管理費	4,864	5,235	371	(注10)
施設整備費	1,452	1,488	36	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	29	101	72	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,504	1,583	79	(注13)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	1,222	1,222	0	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	32,185	32,694	509	
収入 - 支出	0	1,215	1,215	

## 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度までの繰越運営費交付金債務を含むため、予算金額に比して決算金額が333百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、平成18年度当初予算の追加及び補正予算措置されたため、予算金額に比して決算金額が37百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が75百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、志願者・入学者数の減少により、予算額に比して決算金額が14百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、在院日数の短縮と手術件数の増加による入院診療単価の増等により、予算金額に比して決算金額が684百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として予算段階では予定していなかった科学研究費補助金等間接経費の受入や、学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が99百万円多額となっています。
- (注7) 予算段階では予定していなかった国や民間等からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が503百万円決算金額が多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、光熱水料等管理的経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が751百万円少額となっています。
- (注9) 診療経費については、手術件数の増等により診療費用が増大したため、予算金額に比して決算金額が702百万円多額となっています。
- (注10) 一般管理費については、退職手当が当初見込より多額となったため、予算金額に比して決算金額が371百万円多額となっています。
- (注11) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が36百万円多額となっています。
- (注12) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が72百万円多額となっています。
- (注13) (注7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が79百万円多額となっています。